



台風及び日照不足には 高機能液肥で対策を!!



2016年9月は台風が7個(12号~18号)と例年よりも多く発生しております(4.8個/平均発生個数)。毎週のように台風が日本列島に接近し、各地に大きな被害(影響)をもたらしました。台風の影響で活発化した前線や周辺の湿った空気、低気圧などにより局地的な雨雲の発達がみられました。日照時間も全国的に平年を下回る場所が多くなっています。

定植遅れで老化苗にしてしまった場合の対策、日照不足から来る徒長苗対策、定植後の活着不良、作物への湿害および低日照対策に速効性の高機能液肥をオススメします。

| 観測地点 | 9/15~10/5 日平均日照時間 | 平年比 | この20日間 の状況 | 観測地点 | 9/15~10/5 日平均日照時間 | 平年比 | この20日間 の状況 |
|---------|----------------------|------|---------------|---------|----------------------|-----|---------------|
| 北海道(旭川) | 5.89 | 125% | 問題ない | 愛知(名古屋) | 1.44 | 30% | 著しく少ない |
| 青森 | 4.64 | 89% | 少ない | 福井 | 2.24 | 50% | かなり少ない |
| 宮城(仙台) | 2.83 | 69% | 少ない | 和歌山 | 2.84 | 56% | かなり少ない |
| 山形 | 3.08 | 74% | 少ない | 鳥取 | 1.94 | 45% | 著しく少ない |
| 新潟 | 3.60 | 72% | 少ない | 高知 | 2.30 | 44% | 著しく少ない |
| 茨城(水戸) | 2.58 | 65% | 少ない | 広島 | 2.05 | 38% | 著しく少ない |
| 群馬(前橋) | 1.85 | 45% | 著しく少ない | 福岡 | 3.32 | 62% | 少ない |
| 神奈川(横浜) | 2.07 | 53% | かなり少ない | 熊本 | 4.45 | 77% | 少ない |
| 長野(松本) | 1.59 | 36% | 著しく少ない | 宮崎 | 4.38 | 86% | 少ない |
| 静岡 | 2.00 | 44% | 著しく少ない | 沖縄(那覇) | 5.12 | 85% | 少ない |

統計は気象庁調べ。9月15日~10月5日の統計値。

【9月の作物の状況】

* 定植予定の葉菜類(ブロッコリー、キャベツ、ハクサイなど)が老化苗になってしまった。

⇒『ホストップ』(1000倍) + 『鉄力あくあF14』(5000倍)の混合散布

* 定植後の露地/ハウスの圃場が大雨で冠水した。

⇒『サカタ液肥GB』(1000倍)または『ホストップ』(500~1000倍)の灌水散布

* 定植したトマトに勢いが付きすぎて「メガネ」になってしまった。

⇒『ホスカル』(1000倍) + 『鉄力あくあF14』(5000倍)の葉面散布

* 低日照で作物の生育がストップしてしまった。または生育が著しく悪い。

⇒『ALA-FeSTA』(1000倍)の葉面散布

大雨による土壌環境の悪化(過湿)、低日照からくる生育停滞は遠からず根傷みの原因になります。各状況に応じた高機能液肥の葉面散布を中心にできるだけ早く養生していきます。まずは植物の代謝を上げる効果のある『ALA-FeSTA』『サカタ液肥GB』『鉄力あくあF14』をご使用ください。